

【バイオ実験講座の開催】

主催:一般社団法人山形県発明協会

協力:慶應義塾大学先端生命科学研究所

一般社団法人鶴岡サイエンスパーク

令和8年2月14日に、(一社)山形県発明協会が主催し、慶應義塾大学先端生命科学研究所、(一社)鶴岡サイエンスパークの協力を得て、「バイオ実験講座」がさがえ少年少女発明クラブのクラブ員を対象に、寒河江市文化センターにて開催されました。

実験のテーマは「紫キャベツの色の謎」と題し、紫キャベツに含まれるアントシアニンに様々な液体を加えることで、どのように色が変わるかを調べ、顕微鏡で観察しました。

参加した子供達は、紫キャベツから取り出した液体が様々な試薬で色が変わっていく事や顕微鏡で覗いたミクロの世界に驚いたり、感心したりした様子でした。

実験の様子

